



日本学術会議 主催 公開シンポジウム

# 科学技術における イノベーションの創出と人材育成 ～応用物理の目指す方向～

人類の安心・安全な社会システムの実現と我が国の科学技術立国の堅持には、環境、エネルギー、食料などの学際的、融合的な領域におけるイノベーションの創出が求められる。このシンポジウムでは、応用物理学の視点から、各界のリーダーを迎えて我が国の科学・技術の進むべき方向とそれを担う人材育成についてご意見を伺う。また、参加者と共に応用物理分野の担う役割について考える機会を持つ。

**2009年11月19日(木)** **時間** 13:10～17:40 **場所** 日本学術会議講堂

## プログラム

- (座長) 財満 鎮明 (名古屋大学教授, 日本学術会議連携会員)
- 13:10 開会の辞 : 石原 宏 (東京工業大学教授, 応用物理学会会長, 日本学術会議第三部会員)  
開会挨拶 : 金澤 一郎 (日本学術会議会長)  
後藤 俊夫 (日本学術会議第三部副部長・第三部会員)  
矢川 元基 (日本学術会議総合工学委員会委員長・第三部会員)
- 13:25 講演 : 松本 紘 (京都大学総長, 日本学術会議連携会員)  
「イノベーション創出における大学の役割」
- 13:55 講演 : 野間口有 (独立行政法人産業技術総合研究所理事長)  
「公的研究機関を核にしたイノベーション創出の取り組み」
- 14:25 講演 : 岩瀬 公一 (内閣府官房審議官(科学技術担当))  
「わが国の科学技術戦略:政策立案の立場から」
- 14:55 ~ 15:10 休憩
- (座長) 吉野 淳二 (東京工業大学教授, 日本学術会議連携会員)
- 15:10 講演 : 荒川 泰彦 (東京大学教授, 日本学術会議第三部会員)  
「イノベーション創出に向けた産学連携研究開発～ナノ量子融合研究を例にして」
- 15:40 講演 : 北原 和夫 (国際基督教大学教授, 日本学術会議連携会員)  
「学術の智の視点から教育のグランドデザインを」
- 16:10 ~ 16:20 休憩
- 16:20 パネル討論 : 「イノベーションを支える人材育成」  
司会 : 奥村 次徳 (首都大学東京教授, 日本学術会議連携会員)  
パネラー : 小舘 香椎子 (日本女子大学名誉教授, 日本学術会議第三部会員)  
榊 裕之 (豊田工業大学副学長, 日本学術会議第三部会員)  
渡辺 美代子 ((株)東芝 経営変革統括責任者, 日本学術会議連携会員)  
菅原 充 (QDレーザ代表取締役)  
真島 豊 (東京工業大学教授)  
大野 英男 (東北大学教授, 日本学術会議総合工学委員会未来社会と応用物理分科会幹事・連携会員)
- 17:35 閉会挨拶 :

定員・参加申し込み: 定員300名。参加費無料。申し込みは下記URLからお願いします。

主催: 日本学術会議 総合工学委員会 未来社会と応用物理分科会  
共催: 応用物理学会, 電子情報通信学会, 日本物理学会

問合せ先

吉野 淳二(東京工業大学) : jyoshino@phys.titech.ac.jp, 03-5734-2076  
財満 鎮明(名古屋大学) : zaima@alice.xtal.nagoya-u.ac.jp, 052-789-2762  
シンポジウムURL : <http://www.scj.go.jp/ja/event/index.html>

会場へのアクセス



地下鉄千代田線「乃木坂」駅下車  
青山公園方面出口(5番出口)より徒歩1分